

点検作業中の事故

! 西日本防災システム

2015 03 18

悲しい事故があったようです。

3月17日午後1時50分頃、相模原市緑区のプラスチック製造会社の倉庫内で、東京都の男性会社員50歳がクレーンと製品棚の間に挟まれる事故があったようです。男性は全身を強く圧迫され、搬送先の病院で死亡が確認されたようです。津久井署によりますと、男性は防災設備会社の作業員で、倉庫内で火災報知機の点検作業をしていたそうです。製造会社の社員が誤って作動させた製品取り出し用クレーンの支柱と、製品棚の間に挟まれたようです。同業ですので、同じような危険な場所での点検作業はたくさんあります。経験を積まれた慣れから来る油断もあったのでしょうか? ご冥福をお祈り致しております。 防災業界の皆さん どうか気を引き締めて、安全に心掛けて作業されますよう お願いいたします。









弊社top pageへ

